

キリストにあつて拡大する人生

I 聖書: II 列王記6章1, 2節

「預言者のともがらがエリシャに、「ご覧のとおり、私たちがあなたといっしょに住んでいるこの場所は狭くなりましたので、ヨルダン川に行きましょう。そこからめいめい一本ずつ材木を切り出して、そこに、私たちの住む所を作りましょう。」と言うと、エリシャは、「行きなさい。」と言った。」

II 目的:

私たち一人一人が、キリストとの関係を確立する（キリストといっしょに住む）ことにより、私たちのキリストにある関係が聖霊による主の御業が現れるため（ヨルダン川に行く）の関係となることによって、私たちの人生がキリストにあつて実を結び、“拡大する人生”となるための学び。

III 内容:

キリストにあつて拡大する人生

- 第1課: あなたの内に宿っておられるキリスト
- 第2課: 1つのからだ — その生活 —
- 第3課: 1つのからだ — その奉仕 —
- 第4課: 2つの性質 パート1: 新しい性質
- 第5課: 2つの性質 パート2: 古い性質
- 第6課: 3つの救いの段階 パート1: 開始・完成
- 第7課: 3つの救いの段階 パート2: 過程
- 第8課: 4つの信頼すべき基盤 パート1: 3つの不十分な基盤
- 第9課: 4つの信頼すべき基盤 パート2: 唯一の真理の基盤
- 第10課: 5人と5人の法則 — 祈りによってキリストへ導く5人 —
- 第11課: 5人と5人の法則 — 証しによってキリストへ導く5人 —

IV 学びを実践するためのみことば

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。あなたがたが多くの実を結び、わたしの弟子となることによって、わたしの父は栄光をお受けになるのです。」

あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。」（ヨハネの福音書15章7, 8, 16節）

「わたしのもとに来て、わたしのことばを聞き、それを行なう人たちがどんな人に似ているか、あなたがたに示しましょう。その人は、地面を深く掘り下げ、岩の上に土台を据えて、それから家を建てた人に似ています。洪水になり、川の水がその家に押し寄せたときも、しっかり建てられていたから、びくともしませんでした。」（ルカの福音書6章47 ~ 49節）

「私たちは神の協力者であり、あなたがたは神の畑、神の建物です。与えられた神の恵みによって、私は賢い建築家のように、土台を据えました。そして、ほかの人がその上に家を建てています。しかし、どのように建てるかについてはそれぞれが注意しなければなりません。」

というのは、だれも、すでに据えられている土台のほかにも、ほかの物を据えることはできないからです。その土台とはイエス・キリストです。もし、だれかがこの土台の上に、金、銀、宝石、木、草、わらなどで建てるなら、各人の働きは明瞭になります。その日がそれを明らかにするのです。というのは、その日は火とともに現われ、この火がその力で各人の働きの真価をためすからです。もしだれかの建てた建物が残れば、その人は報いを受けます。」

（ I コリント人への手紙3章9 ~ 15節 ）

「私はすべてのことを、福音のためにしています。それは、私も福音の恵みをとにも受ける者となるためなのです。競技場で走る人たちは、みな走っても、賞を受けるのはただひとりだ、ということを知っているでしょう。ですから、あなたがたも、賞を受けられるように走りなさい。」

（ I コリント人への手紙9章23, 24節 ）